NO.

001

テクノロジー　AIと仕事の未来

Working Side by Side with Machines

機械と肩を並べて働く時代

英文の音声

レベル ★★☆ やや難　298語　熟語13個　目標3分　読んだ日　かかった時間　分　秒

1 Many workers today ❶**are worried about** what artificial intelligence, or AI ❷**for short**, will mean for their careers. Machines that could once only follow fixed instructions ❸**are capable of** writing reports, translating documents, and even producing pictures in seconds. If a computer can do all this, people ask, will it eventually ❹**take the place of** human workers altogether?

2 History suggests a more complicated answer. ❺**On the one hand**, new technology has always eliminated certain jobs. Telephone operators, for example, have almost disappeared. On the other hand, technology has also created kinds of work that no one could have imagined before. When machines began to wash clothes and, in many homes, ❻**do the dishes**, people did not end up with nothing to do; they spent the time saved on other activities, and new industries grew up.

3 Today's AI also has clear weaknesses. These systems ❼**base their answers on** patterns found in enormous amounts of existing data, so they can repeat the prejudices hidden in that data. Even worse, they sometimes ❽**make up** facts or sources that sound convincing but simply do not exist. For this reason, it would be dangerous to ❾**entrust a machine with** decisions about someone's health or future without a human checking the results.

4 What AI cannot easily do is ❿**come up with** a truly original question, sense the anxiety of a nervous customer, or accept responsibility for a painful choice. Workers who try to ⓫**compete with** machines in speed and memory will probably lose. Those who learn to work ⓬**side by side** with them, however, letting AI handle routine tasks while they concentrate on judgment and creativity, ⓭**may well** find their jobs more rewarding than before.

5 The real question, then, is not whether machines will replace us, but how wisely we choose to use them.

語注　**eliminate** なくす・除去する　**telephone operator** 電話交換手　**prejudice** 偏見
convincing 説得力のある・もっともらしい　**routine** 決まりきった・日常的な

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 be worried about ~ ～を心配している □□□

worry は「心配させる」が元の意味なので、人が主語なら be worried about。worry about ~ と同じ意味。be concerned about ~ も同意で論説文に多い。 例 *Parents are often worried about how much time their children spend online.*

2 for short 略して □□□

A, or B for short の形で「A、略して B」。正式名を出した直後に略称を紹介する定番の言い方。説明文では頭字語（AI・SNS・UN など）の導入でよく出る。 例 *The United Nations is called the UN for short.*

3 be capable of ~ ～する能力がある □□□

of の後ろは名詞か動名詞。be able to do と言い換え可能だが、capable は「潜在的な力・性能」を言うときに好まれる。反対は be incapable of ~。 例 *This small robot is capable of climbing stairs.*

4 take the place of ~ ～の代わりをする □□□

＝ replace。「～の場所（place）を取る」から「取って代わる」。take A's place の形もある。replace への言い換え問題が頻出。 例 *Online meetings will never completely take the place of face-to-face conversation.*

5 on the one hand 一方では □□□

on the other hand（他方では）とセットで、2 つの面を比べる論説文の目印。読むときは「対比が来る」と構えると速く読める。on the other hand だけ単独でも使える。 例 *On the one hand, the new law protects workers; on the other hand, it raises costs for small companies.*

6 do the dishes 皿洗いをする □□□

the dishes は「食事で使った食器全部」。wash the dishes と同じ。do the laundry（洗濯をする）、do the shopping など「do the＋家事」の形をまとめて覚える。 例 *I'll cook dinner if you do the dishes.*

7 base A on B A の根拠を B に置く □□□

受け身 A is based on B（A は B に基づいている）が最頻出。base の後ろに目的語をはさむ形にも慣れておく。 例 *The movie is based on a true story.*

8 make up ~ ～をでっち上げる □□□

make up は多義語。「でっち上げる」「構成する（be made up of）」「化粧する」「仲直りする」。目的語が story・excuse・facts なら「作り話をする」の意味。 例 *He made up an excuse for being late.*

9 entrust A with B A に B を任せる □□□

entrust B to A と語順を入れ替えても同じ意味。trust（信頼）が入っている語なので「信頼して預ける」。前置詞 with と to の使い分けが問われる。 例 *She entrusted her neighbor with the key to her house.*

10 come up with ~ ～を思いつく □□□

＝ think of / hit on。アイデア・計画・解決策などを「考え出す」。上（up）に浮かんでくるイメージ。入試の同意語選択の定番。 例 *We need to come up with a better plan by Friday.*

11 compete with ~ ～と競争する □□□

with の後ろは競争相手。競う対象は for で表す（compete for a prize）。compete against ~ も同じ意味。 例 *Small shops find it hard to compete with large online stores.*

12 side by side 並んで □□□

物理的に「並んで」のほか、「協力して」「共存して」の意味にも広がる。work side by side with ~ は「～と肩を並べて働く」。 例 *Old and new buildings stand side by side in this city.*

13 may well do ～するのももっともだ □□□

2 つの意味がある。①「～するのももっともだ」（You may well be angry.）②「たぶん～するだろう」（It may well rain.）。本文は②。might as well（～したほうがよい）と区別。 例 *You may well be surprised at the news.*

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第 2 段落で筆者が電話交換手や家事を例に挙げた目的は何か。

1. 技術は仕事をなくす一方で、新しい仕事や活動も生んできたことを示すため
2. 家事を機械に任せることの危険性を訴えるため
3. 電話交換手の仕事が AI によって復活したことを紹介するため
4. 技術の進歩が人々の自由な時間を減らしたことを示すため

問2 本文によると、今日の AI の弱点として正しいものはどれか。

1. 文書を翻訳する速度が人間より遅い
2. データに含まれる偏見を繰り返したり、存在しない事実を作ったりすることがある
3. 決められた命令にしか従うことができない
4. 画像を作ることができない

問3 筆者の考えに最も近いものはどれか。

1. 働き手は記憶力を鍛えて AI に勝つべきだ
2. AI の利用は法律で厳しく禁止すべきだ
3. AI に決まった作業を任せ、人は判断や創造に集中するのがよい
4. AI はまもなく人間の仕事をすべて奪うだろう

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 〜を心配している

2 略して

3 〜する能力がある

4 〜の代わりをする

5 一方では

6 皿洗いをする

7 A の根拠を B に置く

8 〜をでっち上げる

9 A に B を任せる

10 〜を思いつく

11 〜と競争する

12 並んで

13 〜するのももっともだ

背景知識 AI が仕事を奪うかという議論は入試の超頻出テーマ。産業革命のころには機械を壊す運動（ラッダイト運動）も起きたが、長い目で見ると技術は仕事の「中身」を変えてきた。現在の生成 AI は大量のデータから言葉の続き方を予測する仕組みで、もっともらしい誤り（ハルシネーション）を出すことが知られている。論説文では「人間にしかできないこと（創造性・共感・責任）」と結論づける型が多い。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 今日、多くの働き手が、人工知能、**略して**AI が自分の職業人生にとって何を意味するのかを**心配している**。かつては決められた命令に従うことしかできなかった機械が、報告書を書き、文書を翻訳し、絵を描くことさえ、ほんの数秒で**できる**のだ。コンピューターがこれらすべてをこなせるのなら、いずれは人間の働き手に完全に**取って代わる**のではないか、と人々は問う。

2 歴史はもっと複雑な答えを示している。**一方では**、新しい技術は常に特定の仕事をなくしてきた。例えば電話交換手は、ほとんど姿を消した。しかし他方では、技術はそれまで誰も想像できなかった種類の仕事も生み出してきた。機械が洗濯をし、多くの家庭で**皿洗いまでする**ようになったとき、人々はすることがなくなったわけではない。浮いた時間を別の活動に使い、新しい産業が育ったのである。

3 今日の AI には明らかな弱点もある。こうしたシステムは、既存の膨大なデータに見られるパターンに**答えの根拠を置いている**ため、そのデータに潜む偏見を繰り返してしまうことがある。さらに悪いことに、もっともらしく聞こえるが実際には存在しない事実や出典を**でっち上げる**こともある。だからこそ、人間が結果を確かめないまま、誰かの健康や将来に関わる判断を**機械に任せる**のは危険だろう。

4 AI が簡単にはできないのは、本当に独創的な問いを**思いつく**こと、不安を抱えた客の気持ちを察すること、つらい選択の責任を引き受けることだ。速さや記憶力で機械と**競争し**ようとする働き手は、おそらく負けるだろう。しかし、AI に決まりきった作業を任せ、自分は判断と創造に集中しながら、機械と**肩を並べて**働くことを学ぶ人は、仕事が以前よりやりがいのあるものになると**感じてもおかしくない**。

5 つまり本当の問題は、機械が私たちに取って代わるかどうかではなく、私たちがそれをどれほど賢く使うことを選ぶかなのである。

要旨 AI は多くの仕事をこなせるが、偏りや作り話といった弱点もある。機械と競うのではなく、機械と協力して判断や創造に集中することが大切だ。

解答・解説 ANSWERS

問1 1 問2 2 問3 3

問1 正解 1 根拠は第 2 段落。On the one hand で「技術は仕事をなくしてきた（Telephone operators ... have almost disappeared）」、On the other hand で「誰も想像しなかった仕事を生んだ」と両面を示し、家事の機械化でも people did not end up with nothing to do と述べるので 1 が正解。2 の家事を任せる危険は書かれていない。3 の電話交換手は「ほとんど姿を消した」のであって復活ではない。4 は浮いた時間を他の活動に使ったとあり、自由時間が減ったのではない。

問2 正解 2 根拠は第 3 段落。they can repeat the prejudices hidden in that data（データに潜む偏見を繰り返す）と they sometimes make up facts or sources（事実や出典をでっち上げる）が 2 と一致する。1 の翻訳と 4 の画像作成は第 1 段落で「数秒でできる」とされており、弱点ではない。3 の「決められた命令にしか従えない」のは Machines that could once ... の「かつての機械」の説明で、今日の AI のことではない。

問3 正解 3 根拠は第 4 段落 letting AI handle routine tasks while they concentrate on judgment and creativity。決まりきった作業を AI に任せ、人は判断と創造に集中する人は仕事にやりがいを感じるだろう、とあるので 3 が正解。1 は Workers who try to compete with machines in speed and memory will probably lose と逆の内容。2 の法律による禁止はどこにも書かれていない。4 は第 1 段落で人々が抱く不安で、第 5 段落で筆者は「取って代わるかではなく、どう使うかが問題だ」と問い直している。